

研究報告

2014/08/29(金) M1 厚田

先週の目標

フィッティング精度向上

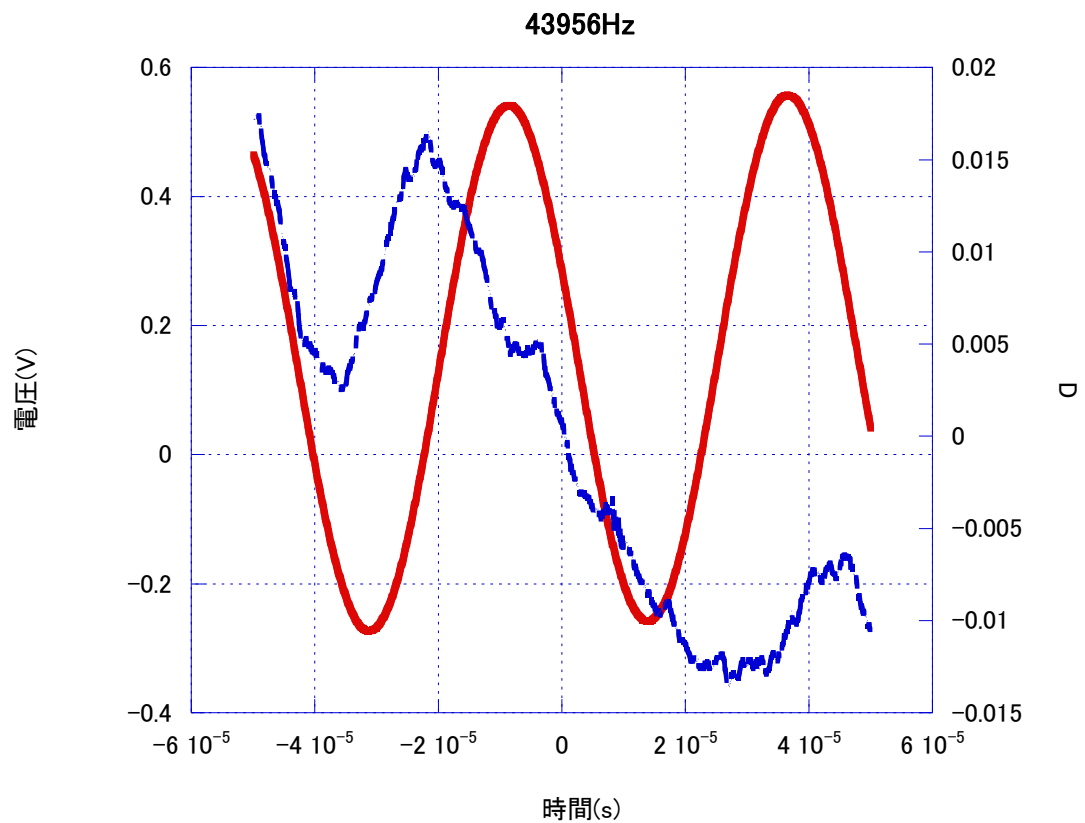
標準偏差

実施内容・報告

フィッティング

回路動作確認

フィッティングと残差の測定を再び行った(Fig.1). 残差の標準偏差は高速軸側で 0.0095494, 低速軸で 0.0054581 となった.



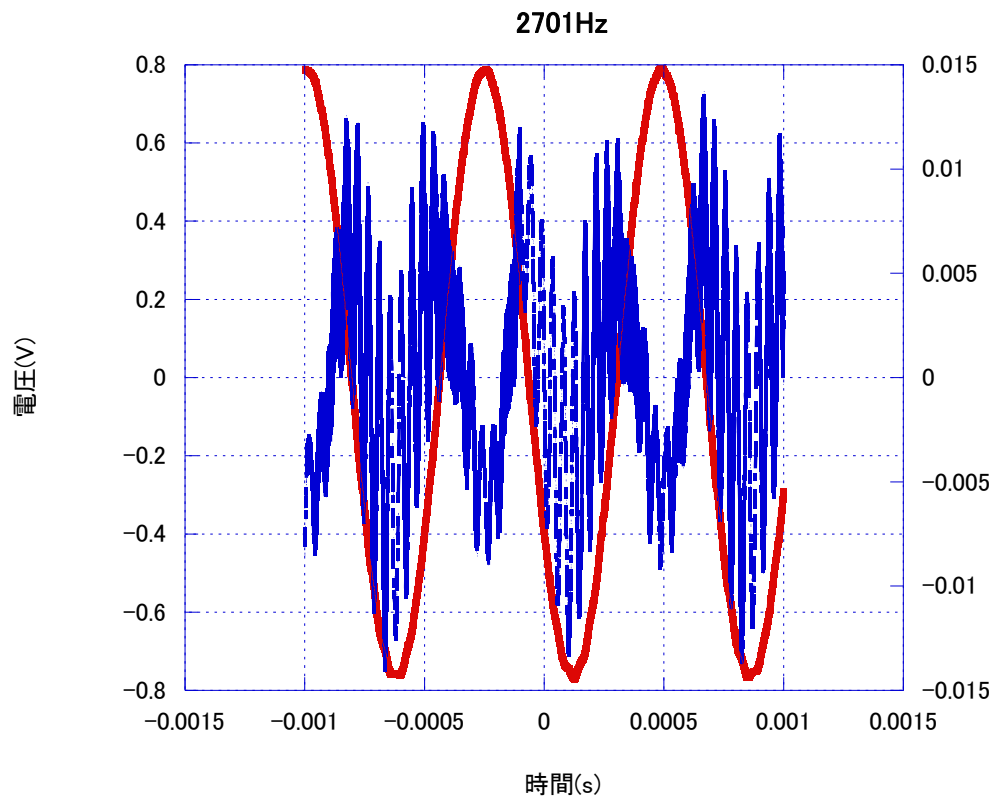


Fig.1 Residual error

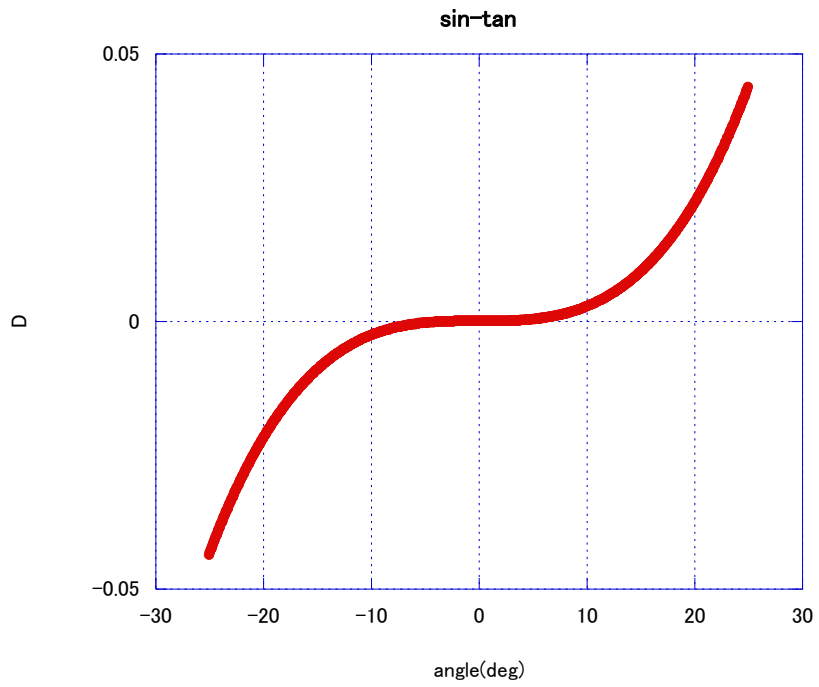
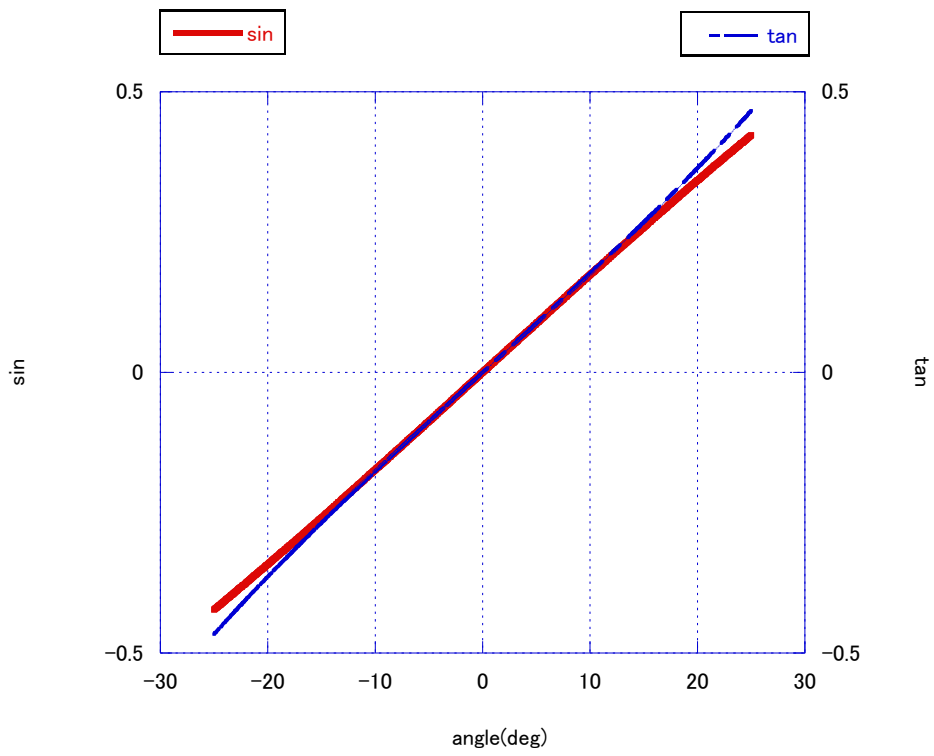


Fig2. Amplitudes of sin and tan curve and Residual error between $25^\circ \sim -25^\circ$

高速軸用のオペアンプについて TL071 では電圧減衰するが，高速専用の IC では上手く減衰されていない。

今後の目標・すべきこと

- ・データを取得するタイミングを設定。

→タイミングが同じになった同周波数の複数データより標準偏差をとる。

- ・テストチャートでのイメージング光学系を組む

→光源，デジタイザー，場所など